

担い手のライフサイクルに応じた支援

 タイトル 雪害による被害農家への支援

 J A 名 信州諏訪（長野県）

1 動機 （経緯）	平成 26 年 2 月の豪雪によりパイプハウス等の農業用施設に甚大な被害が発生しました。行政と連携し農家の早期復旧を支援をするため必要な資金の融資対応を行いました。
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・雪害対策資金（無利子）の創設および保証料の J A 負担 ・復旧作業の支援（消雪剤無料提供、パイプカッター無償貸出など） ・倒壊パイプハウスなどの廃棄物無料回収 ・パイプハウス資材不足解消策としての加工機設置 ・経営体育成支援事業，市町村補助事業の申請手続きの事務支援
3 成果 （効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・被害農家の実態把握を行い，金融支援策の円滑化を図りました。 ・雪害対策資金 平成 27 年 6 月末現在の実行 66 件 141 百万円 ・保証料の助成実施（実質全額 J A 助成）66 件 760 千円 ・災害等対策積立金の取り崩し 7,416 千円（パイプハウス再建支援，パイプカッター，消雪剤）
4 今後の 予定（課題）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設再建等の雪害対策資金で対応できない案件については，引き続き J A 資金での金融支援策の継続実施をいたします。早期復興に向けてサポートしていきます。